

平成 30 年度 【 丹波 】 ブロック活動報告

ブロック代表理事氏名（ 西田 恵子 ）

■活動目標

1. 訪問看護の質の向上を図る。
2. 地域ケア推進に向けて、看一着、他職種、ステーション間の連携強化を図る。
3. 訪問看護師の人材確保。

■活動内容

1. 定例連絡会（管理者・役員会）

回	開催年月日	主な討議事項	出席者数
1	H30年4月21日	理事会報告・平成30年度研修会・交流会について・情報交換	12名
2	H30年7月21日	理事会報告・研修会・交流会の打ち合わせ・情報交換	12名
3	H31年1月19日	理事会・委員会活動報告・9月研修会の振り返り・次年度の研修会・活動計画・情報交換	9名

2. 総会 なし

3. 研修会

1) ブロック独自研修

研修会名	開催年月日	場所	講師	参加者数
心不全患者を支える訪問看護～根拠に基づく心不全療養支援～	H30年9月15日	篠山市民センター	鷺田幸一	39名

2) 他団体併催研修会

研修会名	開催年月日	場所	講師	参加者数
丹波市排泄ケア研修会	H30年4月27日 H30年9月15日 H30年10月19日	丹波市医師会館	野口まどか 松下全巳 松下全巳	30名
医療と介護の円滑な連携のために～送り手の苦労と受け手の苦労を理解しよう～	H30年6月16日	三田市総合福祉保健センター	問題提起者 8名 グループディスカッション・パネルディスカッション	126名
三田地域看護推進会 講演・シンポジウム ①終活～あなたのメッセージを大切な人に残しませんか～ ②看取りの現状～それぞれの立場から～	H30年9月15日	三田市総合福祉保健センター	①葉室亮介 ②シンポジスト6名	146名
認知症地域連携講演会 in 丹波	H30年11月1日	大塚病院多目的ホール	九鬼克俊	83名
心不全の地域連携を考える会	H30年11月29日	丹波の森公苑	佐和琢磨 眞芽みゆき	40名

神経難病医療ネットワーク ALS 患者の療養支援	H30年12月22日	神戸市教育会館 ホール	荻野美恵子	150名
在宅介護における困難事例と自然災害について考える	H31年1月12日	三田市総合福祉保健センター	小林昇 中津正二	80名

4. 交流会

開催年月日	場所	内容	参加者数
H30年9月15日	篠山市民センター	各ステーション間の交流及び親睦を深める	39名

5. 地域の関連機関との連携及び会議等の出席に関する事項

会議名	開催年月日	場所	出席者氏名
三田地域看護推進会議	H30年5月17日	三田高原病院	保田みつ子
	H30年7月19日	医療福祉センターさくら	絹野和代
	H30年11月15日	さんだりハビリテーション病院	和田弘美
	H31年2月21日	兵庫中央病院	吉野尚美 林田一子 村尾めぐみ 西田恵子
三田在宅医療福祉介護連携会議	H30年4月20日	中井医院	吉野尚美 林田一子
	H30年5月7日		
	H30年6月13日		
	H30年8月30日		
	H30年9月20日		
	H30年10月25日		
	H31年1月10日 H31年2月14日		
三田市在宅医療介護連携推進会議	H30年6月4日	三田市役所	和田弘美
	H30年8月31日		
篠山市民宅医療介護連携推進協議会	H30年6月22日	篠山市民センター	赤井文美代
医療介護情報連携システム介護部会	H30年6月28日	氷上保健センター	上田サユリ
篠山市医療的ケア部会	H30年7月18日	篠山市障害者総合支援センタースマイルささやま	赤井文美代
	H30年10月10日		
丹波市介護サービス事業者協議会運営委員会	H30年7月20日	ハートフル春日	上田サユリ
	H30年9月21日		
	H30年11月16日		
阪神北圏域地域医療構想圏域調整会議	H30年7月27日 H31年1月21日	JEC日本研修センター伊丹	保田みつ子
丹波圏域自立支援協議会	H30年7月31日	柏原総合庁舎	赤井文美代
丹波市医療介護連携会議	H30年8月23日	春日住民センター 春日庁舎（丹波市）	上田サユリ
	H30年11月8日		
地域支えあいフォーラム	H30年9月2日	春日文化ホール	谷口秀美
丹波圏域看護業務連絡会	H30年9月11日	篠山市健康福祉センター 丹波健康福祉事務所	荒木雅代 谷口秀美
	H30年12月14日		
篠山市地域看護研究会	H30年9月20日	岡本病院	赤井文美代

丹波医療介護情報連携システム部 会	H30年11月13日	丹波市氷上健康センター	上田サユリ
訪問看護師・訪問介護員交流会	H31年1月22日	柏原住民センター	荒木雅代
第2回丹波地域看護業務連絡会	H31年2月5日	柏原総合庁舎	荒木雅代
篠山市地域自立支援協議会 精神 保健福祉部会	H31年3月15日	篠山市役所本庁舎 401 会 議室	赤井文美代

6. その他の報告 なし

■活動の評価

1. 昨年は2回の研修会を開催したが、今年は予算の関係上1回の研修会開催予定となった。昨年開催した「慢性心不全の看護」の研修の評価が良く、同じ講師の先生にと声が多く、今年は内容が充実した研修になることを期待したい。看-看連携も考えたが、人数・場所的な面から見送りとなった。
2. 各地域では、昨年に引き続き各関連機関との連携を深め、活動している。9月15日のブロック研修会では、知識的にもワンランクアップできた研修になり、心不全治療に対する理解を深めることができた。また、心不全手帳の活用も増えている。
3. 1年間を通して、行政や多職種と連携し、会議や研修などを行ない、かかわりが深くなっているが、今後も継続し訪問看護の認知度を広めていく必要がある。

訪問看護師の人材確保については、なかなか困難で、目標は達成できなかった。また、病院同士の合併や私的理由などから来年度は退会するケースがあり、会員数アップに関しても今後の課題となっている。

来年度は、もっと具体的な活動目標にし、看-看・多職種連携を踏まえた研修会を2回企画すると共に、ステーション間で協力し活動したいと考えている。